



ボランティア

校長 五十嵐 圭一



*落ち葉掃きボランティア風景

時の経つのは早いもので、もう師走の声を聞くところとなりました。桜木中学校の木々も秋の深まりとともに美しく色づき、今では落葉へと移ろいました。

保護者、地域の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお察し申し上げます。

さて、今年も本日12月1日から生徒による「落ち葉掃きボランティア」が始まりました。生徒会の環境委員会の呼びかけ

で、朝、正門付近や体育館周辺の落ち葉掃きに取り組みます。本校では、この他にも、青少年育成桜木地区会主催の「レッツ・ジョイン！クリーン活動」（11月12日（日））に多くの生徒が参加し地域清掃を行ったり、朝清掃がない日に環境委員会の生徒が朝清掃を行ったりするなど、様々なボランティア活動が行われています。

「ボランティア」という言葉は、もともとは「志願兵」を意味したようですが、現在では、東日本大震災などの災害時など様々な場面で「自主的に無償で社会活動などに参加し奉仕活動をする人」として使われています。学校教育においても、まさにボランティア精神のもと、PTAや地域の方々に様々なかたちでご協力をしていただいております。特に、地域にお住いの大野さんは、毎日のように正門前を中心にさくら並木通りの清掃を、また、藤森さんは、継続的に校舎1階（公衆電話の脇）に生け花を飾ってくださっています。本当にありがとうございます。生徒の皆さんも、お二人の姿を見かけたら「おはようございます」「こんにちは」のあいさつで感謝の意をあらわしてほしいと思います。



*藤森さんの作品

今年も余すところ1か月余りとなり、3年生にとってはよいよ卒業後の進路を決める大切な時期となりました。10月中旬から始めている校長面談では、多くの生徒が目を輝かせて将来の



*レッツジョインクリーン活動風景

夢や希望を自分の言葉で語ってくれています。大変頼もしくさすが桜木中学校3年生と感じています。一人ひとりの夢や希望が実現することを願っています。また、保護者、地域の皆様に対しまして、改めて、今年一年のご支援、ご協力に深く感謝申し上げますとともに、よい年をお迎えくださいますようお願いいたします。